

# 川の市民情報

国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM 事務局 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>  
TEL 045-503-4015 FAX 045-503-4092 E-Mail keihia50@ktr.mlit.go.jp

6

## 川を安全に楽しむために

これから出水期  
になります

### 1 川に行く前に

- 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ!
- 途中のコンビニなどで、川のパンフレットなどを置いてあれば参考にしよう。
- 川に入る場合は、ライフジャケットなどの活動に合った準備をしよう。



### 2 川に着いたら

- 1川に関する看板があれば確認しよう。
- 2地元の人がいれば、川の特徴を教えてもらおう。
- 3川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。



### 3 こんな場所は急な増水に注意!

- 1川原は、増水の時は川底になるぞ。特に中州にいると、増水したら取り残されるぞ!



### 4 すぐに避難!

- 1増水の前兆や、警報が鳴ったら直ちに避難しよう！すぐに水位が上がってくるぞ！

注意報や警報がでたら、すぐに避難！避難の遅れは事故につながるぞ！



### こんなときは すぐに避難！

- 1山鳴り（山全体がうなるような音）がある。
- 2水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
- 3雨が降っているのに、水かさが減っている。
- 4腐った土・火薬のようなにおいがある。



中州は危険！  
増水すると川に取り残されるぞ  
平常時

日本列島は、急峻な地形が多く、安定した地質帯が少ないなど、脆く不安定な地質が多くなっています。

さらに台風やモンスーン地帯に当たり、高温多湿な空気が入りやすいため降水量が多く、河川による侵食が起こりやすい状況となっています。

また、河川の出水期と渇水期の流水量の差が非常に大きく、出水期に洪水が発生しやすいのです。

そこで集中豪雨（梅雨）、台風等洪水の起きやすい「6月1日～10月31日」の間を出水期として、洪水に対する備えをします。



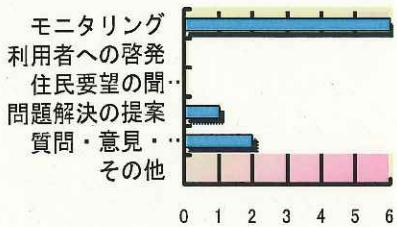
平常時↑ 洪水時↓



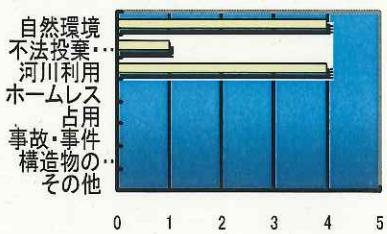
# RCM 活動報告 平成 23 年 5月

管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
鶴見川下流	10人	1人	1件
鶴見川上流	7人	0人	0件
多摩川下流	10人	1人	1件
多摩川中流	12人	2人	2件
多摩川上流	7人	1人	1件
相模川	5人	0人	0件
浅川	11人	1人	1件
合計	62人	6人	6件

## 連絡内容



## 対象分野



## 今月のご報告より

平成 23 年 5 月は、6 件の報告をいただきました。ありがとうございました。

ゴールデンウィークの多摩川は川の利用度が大変高まった。  
二子橋下の有料 BBQ 会場は盛況だった。  
川を汚さずに利用してもらえば何より。他の場所でも BBQ がなされていたがゴミを持ち帰りを願う。多摩川 0 様

都市化による地下浸透水の減少が原因で河川の水が減っている。雨が降れば洪水になり、やめばすぐに水が減って流量が一定しない。公共工事においては水が地下に染みこむような工夫をしてどうか。

浅川 Y 様

RCM 事務局より RCM の皆様へ  
\* 平成 23 年度第 1 回  
RCM 分科会開催のお知らせ

今年度の第一回の分科会を  
7 月下旬～8 月上旬に開催予定です  
各 RCM 様には詳しい案内を別途  
お送り致します。  
ぜひお出かけください



分科会風景

## 事務局より

例年になく早い梅雨入りとなりました。この時期はやはり紫陽花が鮮やかですね。さて、6 月からの出水期を控え、事務所・出張所では各所の堤防を始め河川の施設をひとつおり点検したところです。今年はどんな夏になるのでしょうか、どうか大きな出水がないことを願っています。

河川を利用される皆様、そして RCM の皆様には、これから季節、河川で活動される際には、急な豪雨等による水位の変化に十分ご注意くださるようお願い申し上げます。